

# 長期療養者の方々の就職にご理解とご協力をお願いします。

近年、医療技術の進歩や医療提供体制の整備等によって、日本の全がん患者の5年相対生存率は約6割となっており、がん患者の中にも社会で活躍している方が増えています。

一方で、**がん、肝炎、糖尿病等**の疾病により長期にわたる治療等を受けながら就職を希望する者（以下、「**長期療養者**」という。）に対する就職支援も社会的課題となっております。

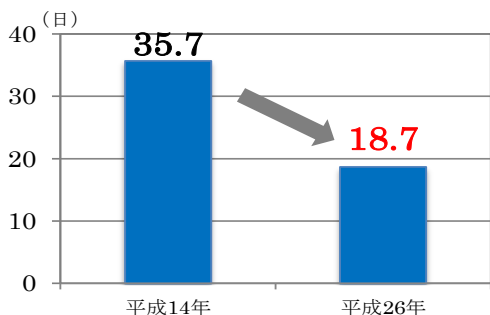
ハローワーク高知では、「長期療養者」のため専門の相談窓口を設置し、高知大学医学部附属病院等と連携した就職支援を実施しております。

**事業主の皆様におかれましては、「長期療養者」の方々の就職にご理解とご協力をお願いいたします。**

## がんの現状について

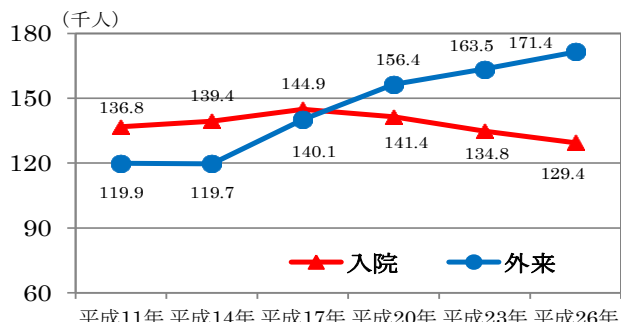
- 生涯のうちに、日本人の2人に1人ががんに罹患
- 年間約85万人(※)が新たにがんと診断され、うち約3割が就労世代  
※国立がん研究センター「がん登録・統計」による2011年推計値
- がんの5年相対生存率は向上（平成5～8年53.2% → 平成15～17年58.6%）
- 仕事をもちながら、がんで通院している者は約32.5万人(※)  
※平成22年国民生活基礎調査に基づく推計
- 入院日数は減少傾向にある一方、外来患者は増加傾向

<図1 在院日数の推移>



※悪性新生物（がん）の退院患者における平均在院日数（病院・一般診療所）（平成26年患者調査より作成）

<図2 入院患者・外来患者数の推移>



※悪性新生物（がん）の入院患者・外来患者数（平成26年患者調査より作成）



## ～ハローワーク高知による就職支援～

このような方々の就職支援を実施しています！

- 十分に働くことができる知識や技術を持っているが、検査のための通院が必要で、月1回、数箇月に1回程度の休日が欠かせない。
- 経過観察という状態で働くことはできるが、採用してもらえない。
- がんなどの治療を受けていることが、就職に不利になってしまうのではないかと悩んでいる。
- 体力の低下や、薬の副作用、後遺症があるなどの状況を理解してもらえないのではと思うと就職活動ができない。
- 体調維持のため残業ができないが理解してもらえるか不安。



\*ハローワーク高知では「長期療養者職業相談窓口」を設置しています。

- 専門の担当者「就職支援ナビゲーター」が、長期療養者の方の能力や適性、病状、治療状況などを考慮し就職支援を実施しています。
- 広く仕事と治療の両立できる求人の開拓や確保、就職後の職場定着支援等も実施しています。

\*事業主の皆様におかれましては「長期療養者」の方々の職業生活と治療の両立支援を図るため、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

※(参考)「事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドラン」

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000113365.html>



【問い合わせ先】ハローワーク高知 職業紹介第1部門  
「長期療養者職業相談窓口」  
高知市大津乙2536-6  
電話：088-878-5321

